

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール (2階)

A 女優 山田五十鈴 [Part 2]
 Isuzu Yamada, Our Actress [Part 2]
 9月12日(火)ー10月5日(木)

小ホール (B1階)

B 特集・逝ける映画人を偲んで 1993-1994 [Part 2]
 In Memory of the Film Figures We Lost in 1993-1994 [Part 2]
 9月12日(火)ー9月21日(木)
 10月3日(火)ー10月7日(土)
 ●10月6日(金)・10月7日(土)は大ホールで上映します。

C 第8回東京国際映画祭協賛企画
 A ● 1995 TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL Sponsored Event
 特集上映 日本映画の系譜
 Selected Works of Japanese Film Masters
 9月22日(金)ー9月30日(土)

展示室 (7階)

開館記念展「アール・デコのポスター」
 ART DECO POSTERS
 8月8日(火)ー10月7日(土)

9月の休館日: 日曜日・月曜日

大ホール・小ホール

料金=一般390円 学生250円 小人180円
 定員=大ホール310名 小ホール151名
 発券=1階エントランスホール

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券は開映の1時間前から行ない、定員に達し次第締切となります。
- 各ホールは、開映30分前に開場します。
- 開映後の入場はできません。
- 各回入替制です。

図書室 (4階)

開室=火曜日~金曜日(午前10時30分~午後6時)

展示室

開室=火曜日~土曜日(午前10時30分~午後6時)

料金=一般200円(170円) 学生120円(90円) 小人90円(50円)
 発券=7階受付

- ()内は20名以上の団体料金

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
 The National Museum of Modern Art, Tokyo



1995
9

NFCカレンダー
 1995年9月号

大ホール上映作品

女優 山田五十鈴 [Part 2] Isuzu Yamada, Our Actress [Part 2]

殺陣師段平

新国劇の沢田正二郎を殺陣師として支えた市川段平の物語。いわゆる芸道物的一种。黒澤明の脚本を得てマキノ雅弘が情緒豊かに描き上げた。山田五十鈴は段平の女房、おきくを演じている。(103分・35mm・白黒)

'50(東横)◎マキノ雅弘(雅弘)◎黒澤明◎三木滋人◎山田五十鈴(おきく)、市川右太衛門、月形龍之介、月丘千秋、杉狂児、高松錦之助、原健作

9/12火 3:00pm
9/23土 4:00pm
A-1

現代人

建設局に勤務する青年が、業者の誘惑に負けて破滅していく。上司にとっては、慣行となつた取賄行為である。渋谷実が半ば偽悪的に、現代青年を描きだした作品。五十鈴は妖艶なバーのマダムに扮し、魅力を發揮している。(112分・35mm・白黒)

'52(松竹)◎渋谷実◎猪俣勝人◎長岡博之◎山田五十鈴(マダム品子)、池部良、小林トシ子、山村聰、多々良純、高野由美、芦田伸介、望月優子

9/13水 3:00pm
9/26火 6:30pm
A-2

女ひとり大地を行く

炭鉱で働く女性の20年間の生活を描いた亀井文夫作品。50年代の独立プロ運動が残した労働組合製作映画の一つ。山田五十鈴は、美人女優や商業映画の枠を越え、時代にむかって真っ直ぐに立ち、自らの芸域を広げていった。(132分・35mm・白黒)

'53(キヌタプロ)◎亀井文夫◎新藤兼人、千明茂雄◎仲沢半次郎◎山田五十鈴(山田サヨ)、岸旗江、沼崎勲、宇野重吉、織本順吉、内藤武敏、加藤嘉

9/14木 3:00pm
9/27火 6:30pm
A-3

雲ながるる果てに

特攻を目前にした航空学徒兵を描いた、家城巳代治監督の代表作。それぞれが、自分の生の意味を悩みながらも出撃していく。山田五十鈴は印象的な「日本の母」を演じており、この時期の彼女の在り方を示している。(100分・35mm・白黒)

'53(重宗プロ=新世紀映画)◎家城巳代治◎八木保太郎、直居欽哉◎中尾駿一郎、高山弥◎山田五十鈴(深見の母)、鶴田浩二、木村功、原保美

9/15金 3:00pm
9/28木 6:30pm
A-4

愛のお荷物

人口調節を唱える厚生大臣の家族、妻や、娘、息子の恋人が次々に妊娠していくという皮肉の効いたコメディ。鬼才と呼ばれ、多彩な作品を残した川島雄三の復活入社第一作。山田は厚生大臣の昔の恋人役である。(110分・35mm・白黒)

'55(日活)◎川島雄三◎柳沢類秀◎峰重義◎山田五十鈴(貝田そめ)、山村聰、轟夕起子、三橋達也、北原三枝、小沢昭一、フランキー堺、高友子

9/16土 1:00pm
9/29金 6:30pm
A-5

たけくらべ

樋口一葉の同名作の映画化。遊廓に生きる姉妹のほの暗い運命を描いた五所平之助作品。美空ひばりが少女美登利、岸恵子はその姉で、吉原の花魁に扮している。山田五十鈴は元花魁の淋しい姿を見事に己のものとした。(95分・35mm・白黒)

'55(新東宝)◎五所平之助◎八住利雄◎小原謙◎山田五十鈴(お吉)、美空ひばり、岸恵子、吉川満子、市川染五郎、北原隆、柳永二郎、望月優子

9/19火 3:00pm
9/30土 4:00pm
A-6

青銅の基督

拷問に負けてキリストを裏切る修道士。それとは知らず踏絵を作ってしまう若い鋳物師。徳川幕府のキリタン弾圧と、それに立ち向かう人々を描いた渋谷実監督の意欲的時代劇。山田五十鈴は丸山の花魁に扮している。(108分・35mm・白黒)

'55(松竹)◎渋谷実◎斎藤良輔◎長岡博之◎山田五十鈴(君香)、滝沢修、岡田英次、香川京子、石浜朗、野添ひとみ、信欣三、堺駿二、岡田和子

9/20水 3:00pm
10/3火 6:30pm
A-7

猫と庄造と二人のをんな

原作は谷崎潤一郎の同名小説。甲斐性なしの男をめぐって展開される。女たちの嫉妬と意地の戦い。豊田四郎は、母や先妻(山田五十鈴)、後妻がぶつかり合う様子をユニークな人間喜劇に仕立てている。(135分・35mm・白黒)

'56(東宝映画)◎豊田四郎◎八住利雄◎三浦光雄◎山田五十鈴(晶子)、森繁久弥、香川京子、浪花千栄子、三好美子、山茶花実、万峰千子

9/21木 3:00pm
10/4水 6:30pm
A-8

流れる

名匠、成瀬巳喜男が映画史を彩る大女優、栗島すみ子、田中絹代、杉村春子、高峰秀子らを集めて演出した贅沢な一篇。原作は幸田文の同名小説。山田五十鈴は芸者置屋の女将に扮している。(116分・35mm・白黒)

'56(東宝)◎成瀬巳喜男◎田中澄江、井手俊郎◎玉井正巳◎山田五十鈴(つた奴)、栗島すみ子、田中絹代、杉村春子、高峰秀子、岡田茉莉子、中北千枝子

9/22金 3:00pm
10/5木 6:30pm
A-9

蜘蛛巣城

シェークスピアの名作「マクベス」を、黒澤明監督が大胆に翻案した作品。原作のスコットランドの世界が日本の戦国時代に見事に置きかえられている。山田五十鈴の鬼気迫る演技も特筆される。(110分・35mm・白黒)

'57(東宝)◎黒澤明◎小国英雄、橋本忍、菊島隆三◎中井朝一◎山田五十鈴(浅茅)、三船敏郎、志村喬、千秋実、宮口精二、木村功、中村伸郎、浪花千栄子、久保明、高堂国典、佐々木孝丸

9/12火 6:30pm
9/23土 1:00pm
A-10

東京暮色

妻に去られた夫、夫と不仲の長女、恋人に捨てられた次女。小津安二郎には珍しく孤独感の漂った作品だが、なかでも山田五十鈴は夫と子供を捨てて家を出た、中年女性の人生の寂寞を見事に表現している。(141分・35mm・白黒)

'57(松竹)◎小津安二郎◎野田高梧◎厚田雄春◎山田五十鈴(相島喜久子)、原節子、笠智衆、有馬稲子、高橋貞二、杉村春子、中村伸郎、田浦正巳

9/13水 6:30pm
9/26火 3:00pm
A-11

どん底

ゴーリキーの同名戯曲を江戸時代に翻案した黒澤明作品。崩れかけた棟割長屋に集う、さまざまな人間を重厚な演出で生き生きと描きだしている。五十鈴は因業な大家の女房を演じて強い印象を与えている。(125分・35mm・白黒)

'57(東宝)◎黒澤明◎小国英雄◎山崎市雄◎山田五十鈴(お杉)、三船敏郎、香川京子、中村篤治郎、千秋実、藤原釜足、根岸明美、三井弘次

9/14木 6:30pm
9/27水 3:00pm
A-12

暖簾

山崎豊子の原作を菊田一夫が劇化、さらに映画化された作品。才人、川島雄三が浪花商人の一代記に挑戦した。丁稚からたき上げ、昆布屋の暖簾分けをうける主人公、その妻に山田五十鈴。(123分・35mm・白黒)

'58(宝塚映画)◎川島雄三◎八住利雄◎岡崎宏三◎山田五十鈴(千代)、森繁久弥、中村鴈治郎、乙羽信子、浪花千栄子、山茶花実、頭師孝雄、中村メイコ

9/15金 6:30pm
9/28木 3:00pm
A-13

悪女の季節

富豪の財産をねらう男女を描いた、ユニークな渋谷実作品。その欲望の激しさが、グロテスクなほど誇張されている点に特徴がある。親子役の山田五十鈴と岡田茉莉子が、全身でぶつかり合っている。(110分・35mm・カラー)

'58(松竹)◎渋谷実◎菊島隆三◎長岡博之◎山田五十鈴(菅原妙子)、東野英治郎、岡田茉莉子、伊藤雄之助、杉浦直樹、片山明彦、三好美子、九條映子、岸田今日子、倉田マユミ

9/16土 4:00pm
9/29金 3:00pm
A-14

ほんち

市川崑監督が豊かな映像でとらえた、老舗の足袋問屋、河内屋の一代記。大阪の船場という独特の商人の世界が丁寧に描きこまれている。母役の山田五十鈴は、お嬢様育ちという役の性根をつかんで好助演。(104分・35mm・カラー)

'60(大映)◎市川崑◎山崎豊子◎和田夏十◎宮川一夫◎山田五十鈴(勢以)、市川雷蔵、若尾文子、中村玉緒、越路吹雪、草笛光子、毛利菊枝

9/19火 6:30pm
9/30土 1:00pm
A-15

夜の流れ

花柳界の料亭を舞台に、女将(山田五十鈴)とその娘の葛藤を描いた、成瀬巳喜男と川島雄三の共同監督作品。母たちの古い世代を成瀬が、動きのある若い世代を川島が演出したようである。(111分・35mm・カラー)

'60(東宝)◎成瀬巳喜男◎川島雄三◎井手俊郎、松山善三◎安本淳、飯村正◎山田五十鈴(鏡)、小葉子、三橋達也、宝田明、白川由美、水谷良重、草笛光子、三益愛子、越路吹雪、志村喬

9/20水 6:30pm
10/3火 3:00pm
A-16

用心棒

黒澤明の痛快時代劇。ある日、颯然と街に現れ、悪党たちを一掃して去っていくスゴ腕の浪人。迫力満点の映像と芸達者な俳優を配って、伝統的な時代劇に一石を投じた名作。山田五十鈴は、強欲な親分の女房役。(104分・35mm・白黒)

'61(東宝=黒澤プロ)◎黒澤明◎菊島隆三◎宮川一夫◎山田五十鈴(おりん)、三船敏郎、仲代達夫、小葉子、加東大介、河津清三郎、志村喬、藤田進

9/21木 6:30pm
10/4水 3:00pm
A-17

疑惑

夫殺しの疑惑をかけた女と、その弁護を担当する女性弁護士。性格も生き方も対極の二人は、裁判を戦いつつ激しく衝突する。証人として登場する、山田五十鈴は圧倒的な存在感を見せている。(127分・35mm・カラー)

'82(松竹=驛プロ)◎野村芳太郎◎松本清張◎古田求◎徳川又馬◎山田五十鈴(堀内とき枝)、桃井かおり、岩下志麻、鹿賀丈史、柄本明、仲谷昇、真野響子、森田健作、伊藤孝雄、北林谷栄

9/22金 6:30pm
10/5木 3:00pm
A-18

天井桟敷の人々

19世紀の中頃のパリ。「犯罪大通り」と呼ばれる劇場街を行き交う人々の愛憎劇を大きなスケールで描き、80年にはキネマ旬報による「外国映画史上のベスト・ワン」に選ばれた。川喜多かしこ(東和映画、当時)が日本で紹介した数多くの名作を代表する作品。(186分・35mm・白黒)

'45(パテ)◎川喜多かしこ◎マルセル・カルネ◎ジャック・プレヴェール◎ロジェ・ユベール◎ジョゼフ・コスマ◎アルフレッド・J-L・パロー

10/6金 3:00pm
B-12

旅芸人の記録

1939年から52年にわたる旅芸人一行の巡業を通して描かれる現代ギリシャ史。川喜多和子(フランス映画社)は、この作品に代表されるように商業公開が極めて困難な傑作の数々とその作家たちを日本で紹介し、世界中から尊敬を受けた。(232分・35mm・カラー)

'75(ヨルゴス・パパリオス・プロダクション)◎川喜多和子◎パトリック・オ'アンゲロ◎ヨルゴス・アルヴァニス◎ヨルゴス・バツツァス◎エヴァ・コタマニドゥ

10/7土 1:00pm
B-13

小ホール上映作品


特集・逝ける映画人を偲んで 1993-1994 [Part 2] In Memory of the Film Figures We Lost in 1993-1994 [Part 2]

第8回東京国際映画祭協賛企画
A 1995 TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL Sponsoring Event

特集上映 日本映画の系譜 Selected Works of Japanese Film Masters

死ぬにはまだ早い

見知らぬ者同志が時を過ごす深夜のドライブ・インに、拳銃を持った若者が押し入り、恐怖の密室と化する。プログラム・ピクチャー末期の東宝でデビューした西村潔の監督第1作。(82分・35mm・カラー)




'69(東宝) 監 西村潔 菊村到 石松愛弘、小寺朝 原一民 阿久根 藤 黒沢年男、高橋幸治、緑魔子、小栗一也、若宮大祐、江原達怡、田村奈巳、草野宮、石田茂樹

B-1 9/12火 6:15pm

にっぽんばらいす

戦後の混乱期から売春防止法成立まで、およそ十年間にわたる赤線業者の盛衰と人々のヴァイタリティを描く。益田喜頓は香山美子を水揚げする老いたにわか成金を演じている。(93分・35mm・白黒)




'64(松竹) 監 益田喜頓 (紀ノ国屋) 前田陽一 竹村博 森田郷平 香山美子、ホキ徳田、長門裕之、加東大介、中村雅子、浦辺桑子、柳沢真一、加賀まりこ、勝呂誉、菅井一郎

B-2 9/13水 6:15pm

狐の呉れた赤ん坊

豪放な川越人足が狐が出没するといわれる街道筋で拾った捨子を大事に育てる。二人が深い情で結ばれた頃、西国の大名が落し主を乗り取る。大戦末期に企画されたが、戦後もそのまま製作を承認され、大映時代劇の戦後第1作となった。(85分・35mm・白黒)




'45(大映) 監 丸根賛太郎 谷口善太郎 石本秀雄 川村鬼志 西橋一郎 阪東妻三郎 羅門光三郎 橋公子、寺島貴、光岡竜三郎、見明凡太郎、原タケシ、沢村アキヒロ

B-3 9/14木 6:15pm

不純な関係

三十代半ばの男とその妻、そして新旧二人の愛人のよどんだ関係。助監督時代に執筆された斎藤博の脚本第1作であり、4年後に映画化が実現した。(72分・35mm・カラー)




'84(につかつ) 監 斎藤博 西村昭五郎 山崎善弘 渡辺平八郎 大野克夫 中村亜湖、山本奈津子、江崎和代、酒井昭、丘ナオミ、伊藤嘉一、草薙良一、白山英雄、石塚忠吉

B-4 9/15金 6:15pm

香華

有吉佐和子の同名小説を映画化、男性遍歴を重ねる美貌の母と一途な恋に賭ける娘の確執を明治、大正、昭和にまたがる長大な時間の中に描く。(203分・35mm・白黒)




'64(松竹) 監 乙羽信子 (郁代) 木下恵介 有吉佐和子 楠田浩之 伊藤嘉朗 木下忠司 岡田茉莉子、田中絹代、杉村春子、加藤剛、岡田英次、北村和夫、宇佐見淳也

B-5 9/16土 3:00pm

社長道中記

東宝黄金期最大のシリーズの代表作。食品会社の社長が新製品開発のため大阪へ出張することになり、その浮気を阻止すべく社内一の堅物社員が随行することになるが……。 (90分・35mm・カラー)




'61(東宝) 監 鈴木斌 松林宗恵 笠原良三 浜上兵衛 古関裕而 森繁久弥、久慈あさみ、浜美枝、小林桂樹、加東大介、団令子、新珠三千代、三木のり平、三橋達也

B-6 9/19火 6:15pm

アフリカの鳥

中学受験を控え心の絆を失いかけている子供たち。ある日、河原で菓を作る美しい鳥に出会った少年はたちまちその魅力にとりつかれる。樋口弘美、沢田幸弘に続いて磯見忠彦が手がけた日活児童映画。(86分・35mm・カラー)




'75(日活) 監 磯見忠彦 勝目貴久 高村倉太郎 大村武 杉田一夫 神谷政治、染谷京子、茂木昌則、佐藤賢司、戸川京子、林野奈子、加藤嘉、荒谷公之、八千草薫

B-7 9/20水 6:15pm

砂漠を渡る太陽

1945年7月。日本軍の特務機関や日中の馬賊が暗躍する終戦間近の満州に踏みどまり、侵略戦争の罪悪を償おうとする若い日本人医師の姿を描く。(96分・35mm・カラー)




'60(東映) 監 小川英 佐伯清 斎木寿夫 池田一郎 三村明 藤田博 斎藤一郎 鶴田浩二、佐久間良子、山村聰、伊藤雄之助、久保菜穂子、高倉健、山形勲、岡田真澄

B-8 9/21木 6:15pm

田園に死す

下北半島、恐山の麓で営まれる母との二人暮らしを捨てて魅力的な隣家の嫁と村を脱出する願望を抱く少年時代の回想。菅貫太郎は、寺山修司自らが演じる予定もあったという「現在の私」に扮している。(101分・35mm・カラー)




'74(人力飛行機舎=ATG) 監 菅貫太郎 (現在の私) 寺山修司 鈴木達夫 栗津潔 J・A・シーザー 高野浩幸、八千草薫、原田芳雄、春川ますみ、新高恵子、木村功

B-9 10/3火 6:15pm

台所太平記

谷崎潤一郎の小説を映画化、作家夫婦の生活を彩る個性豊かな家政婦達の姿を通して世相の移り変わりをつづる。京塚昌子の役どころは、フラダンスとゴリラの真似の得意な気のいいお手伝いさん。(107分・35mm・カラー)




'63(東京映画) 監 京塚昌子 (駒)、乙羽信子 (梅) 豊田四郎 谷崎潤一郎 八住利雄 岡崎宏三 伊藤嘉朗 園伊玖磨 森繁久弥、淡島千景、団令子、森光子、淡路恵子

B-10 10/4水 6:15pm

馬鹿が戦車でやって来る

架空の閉鎖的な農村。村人から除け者にされた元少年戦車兵が、ついに隠し持っていた戦車を繰り出す。山田洋次＝ハナ肇コンビの「馬鹿」シリーズ第3作。(93分・35mm・カラー)




'64(松竹) 監 ハナ肇 (サブ)、東野英治郎 (船頭) 山田洋次 団伊玖磨 高羽哲夫 佐藤公信 大塚弘 飯田蝶子、岩下志麻、松村達雄、谷啓、花沢徳衛、菅井一郎、渡辺篤

B-11 10/5木 6:15pm

学生ロマンス 若き日

Wakaki Hi/Days of Youth (dir.: Yasujiro Ozu)
東京で下宿生活を送る暢気な大学生たちがスキーに出かけてさんざんな目にあう。若き日の小津の青春喜劇で、現存する彼の作品では最古のもの。(103分・24fps・35mm・無声・白黒)




'29(松竹) 監 小津安二郎 伏見晃 茂原英雄 脇田世根 結城一郎、斎藤達雄、松井潤子、飯田蝶子、高松栄子、小藤田正一、大岡一郎、坂本武、日守新一

C-1 9/22金 6:15pm

港の日本娘

Minato no Nihonmuseme/Japanese Girls at the Harbor (dir.: Hiroshi Shimizu)
横浜と神戸を舞台にしたメロドラマ。エキゾチックな井上雪子と江川宇礼雄の風貌が物語によく合っている。清水宏の後の作風との比較が興味深い。(72分・24fps・35mm・無声・白黒)




'33(松竹) 監 清水宏 北林透馬 陶山密 佐々木太郎 金須孝 及川道子、井上雪子、江川宇礼雄、沢蘭子、逢初夢子、斎藤達雄、南條康雄

C-2 9/23土 3:00pm

孫悟空 前後篇

Son-Goku/Monkey Sun (dir.: Kajiro Yamamoto)
「西遊記」を下敷きに、エンケン(榎本健一)の歌と踊りをふんだんに盛り込んだミュージカル・コメディの娯楽大作。李香蘭が大スターの特別出演が興味深い。(136分・35mm・白黒)




'40(東宝) 監 山本嘉次郎 三村明 松山崇 鈴木静一 円谷英二 榎本健一、高峰秀子、岸井明、金井俊夫、柳田真一、高勢実乗、中村是好、如月寛多、団福郎、李香蘭

C-3 9/26火 6:15pm

王将

Osho/The Chess Master (dir.: Daisuke Ito)
明治末期、大阪天王寺。将棋に命を賭ける坂田三吉と彼を支えた女房小春の夫婦愛を軸に、市井の人々の哀感と心意気を諷し上げる。伊藤大輔監督の戦後復帰第2作。(93分・35mm・白黒)




'48(大映) 監 伊藤大輔 北条秀司 石本秀雄 角井平吉 西橋一郎 阪東妻三郎、水戸光子、三條美紀、小杉勇、斎藤達雄、大友柳太郎、滝沢修、三島雅夫、香川良介

C-4 9/27水 6:15pm

地獄門

Jigokumon/The Gate of Hell (dir.: Teinosuke Kinugasa)
菊池寛の「袈裟の良人」に基いた長谷川一夫(盛遠)主演の華麗な源平絵巻。大映にとっても衣笠監督にとっても初の色彩映画で、海外から高い評価を得た。(88分・35mm・カラー)




'53(大映) 監 衣笠貞之助 菊池寛 杉山公平 伊藤嘉朗 芥川也寸志 長谷川一夫、京マチ子、山形勲、黒川弥太郎、阪東好太郎、田崎潤、千田是也、清水将夫、石黒達也

C-5 9/28木 6:15pm

巨人と玩具

Kyojin to Gangyo/Giants and Toys (dir.: Yasuzo Masumura)
高度経済成長期を迎えた日本の中で狂気のように働き続けるワールド・キャラレルの宣伝部員たち。巨大化するマスコミ社会への痛烈な風刺にもなっている。(95分・35mm・カラー)




'58(大映) 監 増村保造 開高健 白坂依志夫 村井博 川口浩、野添ひとみ、高松英郎、伊藤雄之助、小野道子、山茶花実、信欣三、藤山浩一、星ひかる、潮万太郎、町田博子

C-6 9/29金 6:15pm

けんかえれじい

Kenka Ereji/The Born Fighter (dir.: Seijun Suzuki)
喧嘩に明け暮れる硬派の旧制中学生・南部麒六をめぐる痛快な青春活劇。戦争へと向かい始める昭和初期を背景に「男の純情」が岡山から会津へと駆け抜ける。(86分・35mm・白黒)



'66(日活) 監 鈴木清順 鈴木隆 新藤兼人 萩原遼治 木村威夫 山本直純 高橋英樹、浅野順子、川津祐介、宮城千賀子、加藤嘉、玉川伊佐男、松尾嘉代、野呂圭介

C-7 9/30土 3:00pm

■プリント状態があまり良くないものがございます。あらかじめご了承ください。 ■B特集欄にある青字の人名は今回の上映で追悼する方です(出演者の場合、カッコ内は映画中の役名です)。
■「天井桟敷の人々」(B-12)と「旅芸人の記録」(B-13)は、大ホールで上映いたします(プリント提供=フランス映画社)。
■C特集の上映作品はすべて英語字幕付きです。The films in the C Program are all English subtitled.
■監=製作 監=監督 原=原作・原案 脚=脚本・脚色・潤色・台詞 撮=撮影 美=美術 音=音楽 特=特殊撮影 出=出演者 日=日本配給

日・月	火	水	木	金	土
大ホール	9/10 3:00 pm 殺陣師段平 (103分) A-1	3:00 pm 現代人 (112分) A-2	3:00 pm 女ひとり大地を行く (132分) A-3	3:00 pm 雲ながるる果てに (100分) A-4	1:00 pm 愛のお荷物 (110分) A-5
	6:30 pm 蜘蛛巣城 (110分) A-10	6:30 pm 東京暮色 (141分) A-11	6:30 pm どん底 (125分) A-12	6:30 pm 暖簾 (123分) A-13	4:00 pm 悪女の季節 (110分) A-14
小ホール	6:15 pm 死ぬにはまだ早い (82分) B-1	6:15 pm につぼんばらだいす (93分) B-2	6:15 pm 狐の呉れた赤ん坊 (85分) B-3	6:15 pm 不純な関係 (72分) B-4	3:00 pm 香華 (203分) B-5
大ホール	17 3:00 pm たけくらべ (95分) A-6	3:00 pm 青銅の基督 (108分) A-7	3:00 pm 猫と庄造と二人のをんな (135分) A-8	3:00 pm 流れる (116分) A-9	1:00 pm 蜘蛛巣城 (110分) A-10
	18 6:30 pm ぼんち (104分) A-15	6:30 pm 夜の流れ (111分) A-16	6:30 pm 用心棒 (104分) A-17	6:30 pm 疑惑 (127分) A-18	4:00 pm 殺陣師段平 (103分) A-1
小ホール	6:15 pm 社長道中記 (90分) B-6	6:15 pm アフリカの鳥 (86分) B-7	6:15 pm 砂漠を渡る太陽 (96分) B-8	6:15 pm 若き日 (103分) C-1	3:00 pm 港の日本娘 (72分) C-2
大ホール	24 3:00 pm 東京暮色 (141分) A-11	3:00 pm どん底 (125分) A-12	3:00 pm 暖簾 (123分) A-13	3:00 pm 悪女の季節 (110分) A-14	1:00 pm ぼんち (104分) A-15
	25 6:30 pm 現代人 (112分) A-2	6:30 pm 女ひとり大地を行く (132分) A-3	6:30 pm 雲ながるる果てに (100分) A-4	6:30 pm 愛のお荷物 (110分) A-5	4:00 pm たけくらべ (95分) A-6
小ホール	6:15 pm 孫悟空 前後篇 (136分) C-3	6:15 pm 王将 (93分) C-4	6:15 pm 地獄門 (88分) C-5	6:15 pm 巨人と玩具 (95分) C-6	3:00 pm けんかえれじい (86分) C-7
大ホール	10/1 3:00 pm 夜の流れ (111分) A-16	3:00 pm 用心棒 (104分) A-17	3:00 pm 疑惑 (127分) A-18	3:00 pm 天井桟敷の人々 (186分) B-12	1:00 pm 旅芸人の記録 (232分) B-13
	2 6:30 pm 青銅の基督 (108分) A-7	6:30 pm 猫と庄造と二人のをんな (135分) A-8	6:30 pm 流れる (116分) A-9		
小ホール	6:15 pm 田園に死す (101分) B-9	6:15 pm 台所太平記 (107分) B-10	6:15 pm 馬鹿が戦車でやって来る (93分) B-11		

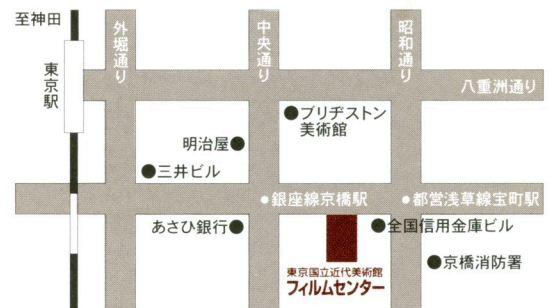
展示室

7階展示室では、開館記念展として8月8日から10月7日まで、デザイン部門による「アール・デコのポスター」展が開催されます。この展覧会は、1920年代から30年代にかけてのアール・デコといわれる装飾美術様式がヨーロッパを席卷した時代の代表的な作家、作品を紹介するものです。当館所蔵品を中心に約50点が展示されます。詳しくは当該チラシをご覧ください。

1階受付では、「NFCニューズレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

fiaf
100 cinema

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。1995年は、パリのグラン・カフェで初めて映画の公開上映が行なわれてから百年目にあたり、世界中でこの「映画百年」のさまざまなお祝いが行なわれています。新フィルムセンターの開館とその一連の事業は、映画というメディアの生誕百周年を祝うFIAFの精神に基づいています。



営団地下鉄 銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄 浅草線宝町駅下車、出口A4から銀座通り方向へ徒歩1分
営団地下鉄 有楽町線銀座一丁目駅下車、出口9より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分